



## 未来志向の技術 ∞ ビジネス創発交流会

10/18開催

### ～ トータルヘルスケア：見守りから心の病の理解まで ～

人の健康は、急性疾患対応や経時変化モニタリング、予防など、そのフェーズによって要求や必要な技術が異なります。各フェーズで適切な対応をするには、体調や状態をセンサを用いて確認することが必要です。

しかし、日常で使うセンサには、プライバシーや使いやすさなど、様々な要求条件が存在します。また、体調や状態といった場合には、精神状態を把握することも重要なポイントです。一方、精神疾患は、人類の「障害を抱えて生きる年数」において最大の割合を占めており、一刻も早い克服が望まれています。しかしながら、症状評価の難しさなどの課題があります。本交流会では、見守りから心の病の理解まで含めた「トータルヘルスケア」を実現する様々な技術を紹介します。

超高齢化が加速する2025年に向けて、「トータルヘルスケア」実現のために産学連携を積極的に加速させる必要があります。この交流会はそのための重要な場となりますので、是非多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【対象】 未来志向型の研究／技術開発／ビジネスモデル等の開発・提案、特に以下の領域にご関心をお持ちの方  
ヘルスケア・見守り・生体信号・非接触センシング・精神疾患定量化 等

【日時】 2019年10月18日(金) 15:00～17:45(18:00～19:30懇親会)

【場所】 慶應義塾大学日吉キャンパス 来往舎シンポジウムスペース

【プログラム】 受付 15:00～15:30

- ① 15:30～16:30 「スマートヘルスケア」  
大槻 知明 (理工学部 情報工学科 教授)
- ② 16:30～17:30 「情報通信技術や機械学習を用いた新時代の精神科診療の展望」  
岸本 泰士郎 (医学部 精神・神経科学教室 専任講師)
- ③ 17:30～17:45 参加者と研究者による意見交換
- ④ 18:00～19:30 懇親会 2,000円 (@来往舎 ファカルティラウンジ)

【申込フォーム】 <http://www.kll.keio.ac.jp/event/new.html>

【締め切り】 10月11日(金)

【定員】 60名 (定員に達し次第募集を締め切ります)

【主催】 慶應義塾先端科学技術研究センター (KLL)

【共催】 公益財団法人横浜企業経営支援財団

公益財団法人川崎市産業振興財団

慶應義塾大学先端研究センター/知的環境研究センター



【お問い合わせ先】 慶應義塾先端科学技術研究センター (KLL) TEL : 045-566-1794 / FAX : 045-566-1436

E-mail : [staff@kll.keio.ac.jp](mailto:staff@kll.keio.ac.jp) HP : <http://www.kll.keio.ac.jp>